

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月4日

上場会社名 コスモ石油株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 5007 URL <http://www.cosmo-oil.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 彌一

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部IR室長 (氏名) 新井 勢伊子

TEL 03-3798-3180

四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	915,462	—	44,809	—	38,108	—	22,879	—
20年3月期第1四半期	760,302	9.9	20,806	64.4	22,331	60.7	13,127	170.8

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	27.01		26.11	
20年3月期第1四半期	19.56		18.75	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
21年3月期第1四半期	1,765,554		501,419		26.9	561.47		
20年3月期	1,627,903		469,726		27.2	522.84		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 475,634百万円 20年3月期 442,912百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	3.00	—	5.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期連結累計期間	2,020,000	—	86,000	—	82,000	—	41,000	—	48.40
通期	3,700,000	5.0	75,000	△10.5	73,000	△22.6	24,000	△31.7	28.33

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 847,705,087株 20年3月期 847,705,087株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 582,916株 20年3月期 575,168株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 847,126,798株 20年3月期第1四半期 671,147,998株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 第2四半期連結累計期間の業績予想は、前回(平成20年5月9日発表)から見直しております。通期の連結業績予想につきましては、今後の原油・為替及び市況の動向などの変動要因を考慮し精査中であり、現時点では前回予想値を変更していません。上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記業績予想に関する事項は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績は、売上高 9,155 億円(前年同期比+1,552 億円)、営業利益 448 億円(前年同期比+240 億円)、経常利益 381 億円(前年同期比+158 億円)、四半期純利益 229 億円(前年同期比+98 億円)となりました。なお、セグメント別の経営成績は、以下のとおりです。

① 石油製品事業につきましては、原油価格の高騰を受け適正な市況構築に努めてまいりましたが、コスト上昇分を市況に十分に転嫁できる状況には至りませんでした。販売数量は、ガソリンが価格高騰による消費の抑制などにより減少したものの、製品輸出の拡大に努めました。一方で、たな卸資産の在庫評価の影響が売上原価を大幅に押し下げたこと等により増益となりました。

石油化学事業につきましては、原料価格の上昇により昨年に比べマージンが縮小したことにより減益となりました。

以上の結果、石油事業の経営成績は、売上高 8,980 億円(前年同期比+1,558 億円)、営業利益 364 億円(前年同期比+217 億円)、経常利益 347 億円(前年同期比+198 億円)となりました。

② 石油開発事業につきましては、原油価格は高騰しましたが、販売数量の減少や為替の影響などにより、売上高 183 億円(前年同期比+22 億円)、営業利益 98 億円(前年同期比+25 億円)、経常利益 52 億円(前年同期比△35 億円)となりました。

③ その他の事業につきましては、石油関連施設の工事・リース並びに保険等の事業においては、各事業とも合理化・効率化に努めた結果、売上高 200 億円(前年同期比△2億円)、営業利益7億円(前年同期比+2億円)、経常利益7億円(前年同期比+2億円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 当第1四半期末の総資産は、1 兆 7,656 億円となり、前期末比 1,377 億円の増加となりました。これは、原油価格上昇により、たな卸資産等が増加したことによるものです。純資産は 5,014 億円、前期末比 317 億円の増加となり、自己資本比率は 26.9%となりました。

② 当第1四半期の連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動は、原油価格上昇などに伴うたな卸資産等が増加したことにより 380 億円のマイナスとなりました。投資活動は、固定資産の取得による支出等により 137 億円のマイナスとなりました。財務活動は、運転資金の借入等により 700 億円のプラスとなりました。

以上により、当第1四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末比 153 億円増加の 980 億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、前回(平成 20 年5月9日公表)の第2四半期連結累計期間業績予想と比較し、原油価格が高騰にしたことに伴う、たな卸資産の在庫評価の影響による売上原価の押し下げが増加すること等により、売上高2兆 200 億円(前回公表比+3,000 億円)、営業利益 860 億円(前回公表比+530 億円)、経常利益 820 億円(前回公表比+510 億円)、四半期純利益 410 億円(前回公表比+300 億円)となる見通しです。

なお、今回の見通しは、第2四半期(7-9月)の原油価格(FOB)120.0\$/bbl、為替レート 105 円/\$を前提としております。

通期の連結業績予想につきましては、今後の原油・為替及び市況の動向などの変動要因を考慮し精査中であり、現時点では前回(平成 20 年5月9日公表)予想値を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

「棚卸資産に含まれる未実現処理の消去」、「棚卸資産の評価方法」、「法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法」について、簡便な会計処理を採用しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号)を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

これに伴う、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

3. 当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を適用しております。

これに伴い、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ 1,438 百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	89,564	72,193
受取手形及び売掛金	256,131	293,549
有価証券	9,494	10,992
商品及び製品	136,194	117,060
半製品	102,311	86,254
原材料	114,047	93,530
未着原材料	174,457	125,177
仕掛品	2,544	2,425
その他のたな卸資産	37,189	15,644
その他	145,831	117,247
貸倒引当金	△441	△352
流動資産合計	1,067,325	933,721
固定資産		
有形固定資産		
土地	306,977	308,277
その他(純額)	225,074	220,746
有形固定資産合計	532,052	529,023
無形固定資産	9,231	9,779
投資その他の資産		
その他	158,219	156,603
貸倒引当金	△1,273	△1,224
投資その他の資産合計	156,945	155,378
固定資産合計	698,229	694,182
資産合計	1,765,554	1,627,903
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	352,842	312,656
短期借入金	327,113	257,100
1年内償還予定の社債	1,000	2,500
未払金	145,347	163,493
未払法人税等	21,692	21,688
その他	65,479	54,589
流動負債合計	913,474	812,027
固定負債		
新株予約権付社債	18,000	18,000
長期借入金	250,117	244,004
特別修繕引当金	7,203	7,367
退職給付引当金	6,241	6,300
その他	69,098	70,476
固定負債合計	350,661	346,149
負債合計	1,264,135	1,158,176

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,246	107,246
資本剰余金	89,442	89,442
利益剰余金	234,658	215,388
自己株式	△128	△125
株主資本合計	431,218	411,952
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,164	5,909
繰延ヘッジ損益	26,753	14,603
土地再評価差額金	10,450	11,084
為替換算調整勘定	△952	△638
評価・換算差額等合計	44,415	30,960
少数株主持分	25,785	26,814
純資産合計	501,419	469,726
負債純資産合計	1,765,554	1,627,903

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	915,462
売上原価	833,303
売上総利益	82,159
販売費及び一般管理費	37,349
営業利益	44,809
営業外収益	
受取利息	504
受取配当金	609
持分法による投資利益	1,109
その他	1,278
営業外収益合計	3,503
営業外費用	
支払利息	2,481
為替差損	6,781
その他	942
営業外費用合計	10,204
経常利益	38,108
特別利益	
固定資産売却益	6,407
投資有価証券売却益	108
特別利益合計	6,515
特別損失	
固定資産処分損	523
減損損失	104
特別損失合計	628
税金等調整前四半期純利益	43,996
法人税、住民税及び事業税	21,603
少数株主利益	△486
四半期純利益	22,879

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	43,996
減価償却費	8,355
のれん償却額	15
固定資産処分損益(△は益)	523
減損損失	104
引当金の増減額(△は減少)	△39
受取利息及び受取配当金	△1,114
支払利息	2,481
為替差損益(△は益)	3,082
持分法による投資損益(△は益)	△1,109
固定資産売却損益(△は益)	△6,405
生産物分与費用回収権の回収額	2,777
売上債権の増減額(△は増加)	36,962
たな卸資産の増減額(△は増加)	△127,357
仕入債務の増減額(△は減少)	40,629
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△6,302
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△11,364
その他	△1,563
小計	△16,329
利息及び配当金の受取額	3,654
利息の支払額	△1,941
法人税等の支払額	△23,377
営業活動によるキャッシュ・フロー	△37,994
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△17,373
有形固定資産の売却による収入	9,224
投資有価証券の取得による支出	△924
無形固定資産及び長期前払費用等の取得による支出	△3,115
短期貸付金の増減額(△は増加)	△1,311
その他	△167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,667
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	76,820
長期借入れによる収入	13,700
長期借入金の返済による支出	△13,833
社債の償還による支出	△1,500
配当金の支払額	△4,237
少数株主への配当金の支払額	△914
その他	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	70,030
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,993
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	15,374
現金及び現金同等物の期首残高	82,674
現金及び現金同等物の四半期末残高	98,049

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5)セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

	石油事業 (百万円)	石油開発 事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	897,870	7,822	9,768	915,462	—	915,462
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	170	10,516	10,228	20,916	(20,916)	—
計	898,041	18,339	19,997	936,378	(20,916)	915,462
営業利益	36,438	9,840	695	46,974	(2,164)	44,809

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主要な製品名または事業内容

(1)石油事業:揮発油・ナフサ・灯油・軽油・重油・原油・潤滑油・液化石油ガス・アスファルト・石油化学製品等

(2)石油開発事業:原油の生産、採掘及び探鉱

(3)その他の事業:工事業、保険代理業、リース業、旅行業他

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

	日本 (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	874,004	41,457	915,462	—	915,462
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	40,010	86,385	126,396	(126,396)	—
計	914,015	127,843	1,041,858	(126,396)	915,462
営業利益	36,788	10,173	46,961	(2,151)	44,809

(注) 1 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1)国又は地域の区分の方法 地理的近接度によっております。

(2)その他の地域に属する主な国又は地域 シンガポール、アメリカ、イギリス、UAE、カタール、オーストラリア

3. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

I 海外売上高 (百万円)	121,921
II 連結売上高 (百万円)	915,462
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	13.3

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっておりますが、各売上高が少額のため、「海外売上高」として一括して記載しております。

2 主な国又は地域 アジア、北米

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」
 前四半期にかかる財務諸表
 (1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期連結累計期間
	自平成19年4月1日 至平成19年6月30日
I 売上高	760,302
II 売上原価	702,901
売上総利益	57,401
III 販売費及び一般管理費	36,594
営業利益	20,806
IV 営業外収益	(5,914)
受取利息及び受取配当金	1,900
持分法による投資利益	2,240
その他	1,774
V 営業外費用	(4,390)
支払利息	3,044
為替差損	96
その他	1,249
経常利益	22,331
VI 特別利益	(3,088)
VII 特別損失	(480)
税金等調整前四半期純利益	24,939
法人税等	10,953
少数株主利益	858
四半期純利益	13,127

(2)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前年第1四半期連結累計期間 自 平成19年4月 1日 至 平成19年6月30日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	24,939
減価償却費	8,274
受取利息及び受取配当金	△ 1,900
支払利息	3,044
売上債権の増減額	10,960
たな卸資産の増減額	△ 47,786
仕入債務の増減額	17,460
その他	1,171
小 計	16,163
利息の収支・配当金の受取額	1,524
法人税等の支払額	△ 12,730
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,957
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得・処分による支出・収入	△ 1,119
貸付金による支出・収入	△ 467
有価証券等の取得・処分による支出・収入	△ 1,493
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,080
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期・長期借入金の純増減額	12,760
社債・新株予約権付社債の純増減額	△ 11,000
配当金の支払額	△ 3,357
その他	△ 644
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,241
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	65
V 現金及び現金同等物の増減額(I + II + III + IV)	△ 300
VI 現金及び現金同等物の期首残高	126,105
VII 現金及び現金同等物の期末残高	125,805

(3)セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前年第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	石油事業	石油開発事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	742,118	7,462	10,722	760,302	—	760,302
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	156	8,707	9,485	18,350	(18,350)	—
計	742,275	16,169	20,208	778,653	(18,350)	760,302
営業費用	727,585	8,792	19,722	756,101	(16,605)	739,496
営業利益	14,689	7,376	486	22,552	(1,745)	20,806

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主要な製品名または事業内容

(1)石油事業:揮発油・ナフサ・灯油・軽油・重油・原油・潤滑油・液化石油ガス・アスファルト・石油化学製品等

(2)石油開発事業:原油の生産、採掘及び探鉱

(3)その他の事業:工事業、保険代理業、リース業、旅行業他

2. 所在地別セグメント情報

前年第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	736,868	23,434	760,302	—	760,302
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,049	84,419	99,469	(99,469)	—
計	751,917	107,854	859,772	(99,469)	760,302
営業費用	736,613	100,563	837,176	(97,680)	739,496
営業利益	15,304	7,291	22,596	(1,789)	20,806

(注) 1 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1)国又は地域の区分の方法 地理的近接度によっております。

(2)その他の地域に属する主な国又は地域 シンガポール、アメリカ、イギリス、UAE、カタール、オーストラリア

連結決算【経営成績】

	08年度 第1四半期 08/4-6月	07年度 第1四半期 07/4-6月	増減	(増減率)
	億円	億円	億円	
売上高	9,155	7,603	1,552	(20.4%)
売上原価	8,333	7,029	1,304	
販管費	374	366	8	
営業利益	448	208	240	(115.4%)
営業外損益	△ 67	15	△ 82	
経常利益	381	223	158	(70.7%)
特別損益	59	26	33	
法人税等	216	109	107	
少数株主利益	△ 5	9	△ 14	
四半期純利益	229	131	98	(74.3%)

連結決算【セグメント情報】

	石油	石油開発	その他	消去他	連結
	億円	億円	億円	億円	億円
売上高	8,980	183	200	△ 208	9,155
(前年同期比)	(1,558)	(22)	(△ 2)	(△ 26)	(1,552)
営業利益	364	98	7	△ 21	448
(前年同期比)	(217)	(25)	(2)	(△ 4)	(240)
【参考】					
経常利益	347	52	7	△ 25	381
(前年同期比)	(198)	(△ 35)	(2)	(△ 7)	(158)

【セグメント別経常利益 前年同期比 +158億円の要因】

I. 石油事業	
①市況の影響・輸出	96 億円
②「第3次連結中期経営計画」効果	9
③石油化学	△ 16
④その他	109
(内、在庫評価の影響+164(+361←+197))	
石油事業合計(347←149)	198
II. 石油開発事業(52←86)	△ 35
III. その他(その他事業他)(△18←△13)	△ 5
経常利益(I+II+III)	158

連結決算【財政状態】

	当四半期末 08/6月末	前期末 08/3月末	増減
	億円	億円	億円
総資産	17,656	16,279	1,377
純資産	5,014	4,697	317
自己資本比率	26.9%	27.2%	△0.3%
有利子負債額	5,962	5,216	746
有利子負債比率	33.8%	32.0%	1.8%
※Net有利子負債額	4,982	4,389	593
Net有利子負債比率	28.2%	27.0%	1.2%

※Net有利子負債とは、有利子負債総額から現預金および短期運用資金残高を控除したものです。

【設備投資額と減価償却費】

	当第1四半期	前第1四半期	増減
石油事業	122	50	72
(石油精製・販売)	115	45	70
(石油化学)	4	1	3
(その他)	3	3	0
石油開発事業	51	26	25
その他事業	0	0	0
合計(連結ベース)	173	75	98
減価償却費	111	103	8

連結決算【キャッシュ・フロー】

	08年度 第1四半期	07年度 第1四半期
	億円	億円
営業活動	△ 380	50
投資活動	△ 137	△ 31
財務活動	700	△ 22
現金等の残高	980	1,258

連結決算【業績予想】

	業績予想 億円	前回公表 億円	増減 億円
売上高	20,200	17,200	3,000
営業利益	860	330	530
経常利益	820	310	510
当期純利益	410	110	300

【前提】

①原油(FOB)：120\$/B(7～9月積み)

②為替：105.0円/\$

③販売数量：内需燃料油計95.7%(上期、前期比)

総販売数量 20,275千kl(前期比95.1%)

※内需燃料油(油種別内訳)

自揮	99.5%	ナフサ	84.1%
灯油	98.4%	ジェット	79.3%
軽油	100.8%	C重油	102.3%
A重油	99.9%		
4品計	99.9%	内需燃料油計	95.7%

中間留分輸出 120.9%

【セグメント別業績予想】

	石油事業 億円	石油開発事業 億円	その他事業 億円	消去/全社 億円	合計 億円
売上高	19,720	490	430	△440	20,200
営業利益	620	250	0	△10	860
(前回比)	(+535)	(±0)	(△5)	(±0)	(+530)

【参考】

	石油事業 億円	石油開発事業 億円	その他事業 億円	消去/全社 億円	合計 億円
経常利益	580	240	10	△10	820
(前回比)	(+530)	(△20)	(±0)	(±0)	(+510)

(△10) ※在庫評価影響除きの石油事業前回比

【経常利益 前回比 +510億円の要因】

①石油事業	530 億円
市況の影響・輸出等	(50)
石油化学	(△7)
その他	(487)
(うち在庫評価の影響 +540 ← 0)	
②石油開発事業	△20
③その他(その他の事業他)	0
経常利益(820億円 ← 310億円)	510